

# 日本心臓血管麻酔学会 第26回学術大会

発表データ（動画）作成マニュアル

## ◆ 準備、注意事項

- ・ 作成されたPowerPointデータ、  
パソコン・マイクのご準備をお願いします。
- ・ ナレーション録音するにあたって、  
あらかじめパソコンとマイクかヘッドセット  
を接続した状態にしてください。  
マイク装備のついているノートパソコンの場合は、  
内蔵のマイクでもかまいません。
- ・ マイクが装備されていないノートパソコンや  
デスクトップパソコンを使用する場合は、  
外付けのマイクをつなぎ、音声の録音をお願いします。
- ・ 録音の際は極力、静かな場所で雑音が入らないよう  
お願いします。

## ※ 録画の注意点

- ・ ページの切り替わり時、ナレーションの  
録音はされません。ページの切り替わりを確認し  
音声を録音してください。
- ・ 動画のハイパーアリンクは使用できません。  
動画を使用の場合は、スライドに【挿入】して  
ください。
- ・ MACの場合、マウスカーソル、レーザーポインター  
モードが録画できませんので、ご注意ください。

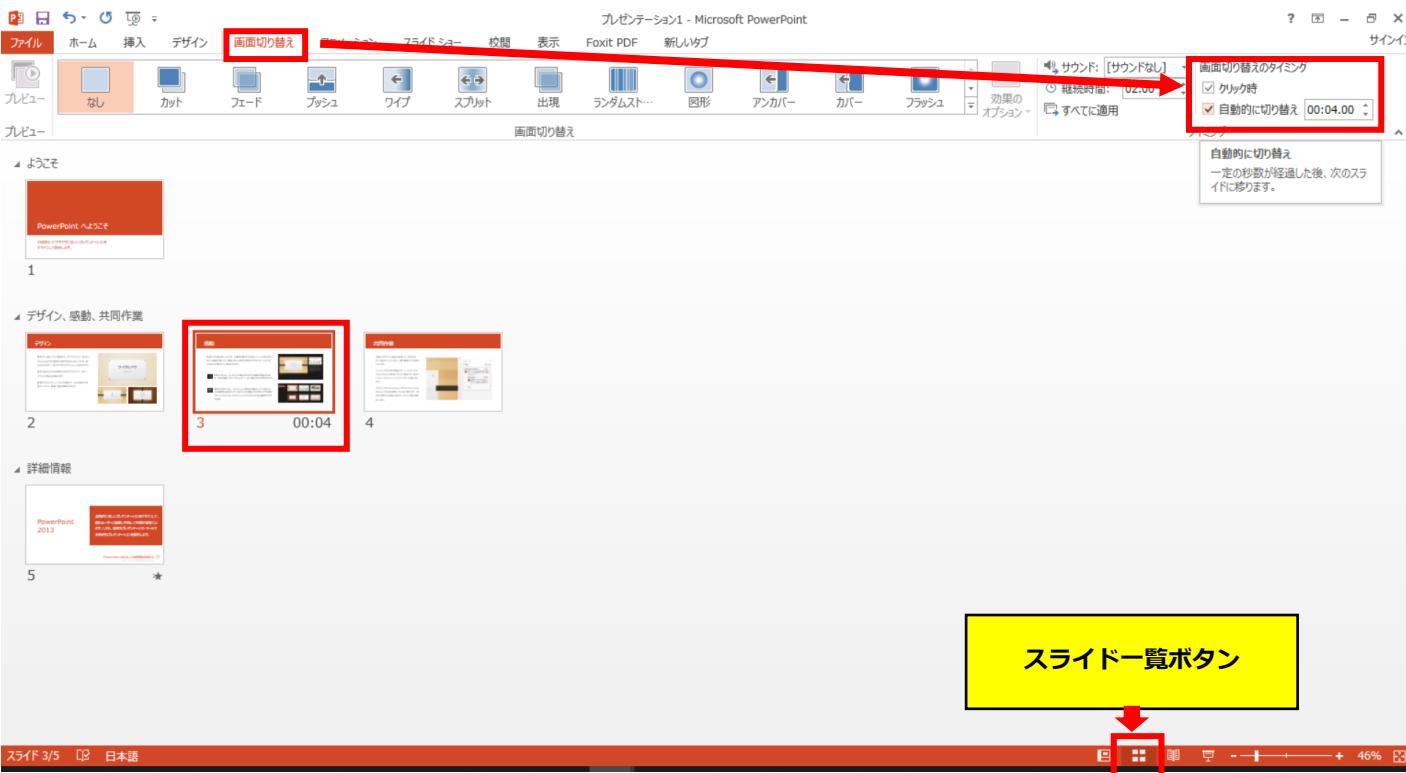
## ◆ 録音の前に【Windows、Mac共通】

- ・録音の前にPowerPointを【スライド一覧】で表示し、  
スライドの下に秒数が入っていないか確認してください。

秒数が入っている場合、

上部タブ【画面の切り替え】→【画面の切り替えのタイミング】→  
【自動的に切り替え】の□を外してください。

※OS、バージョンによって異なりますので、ご注意ください。



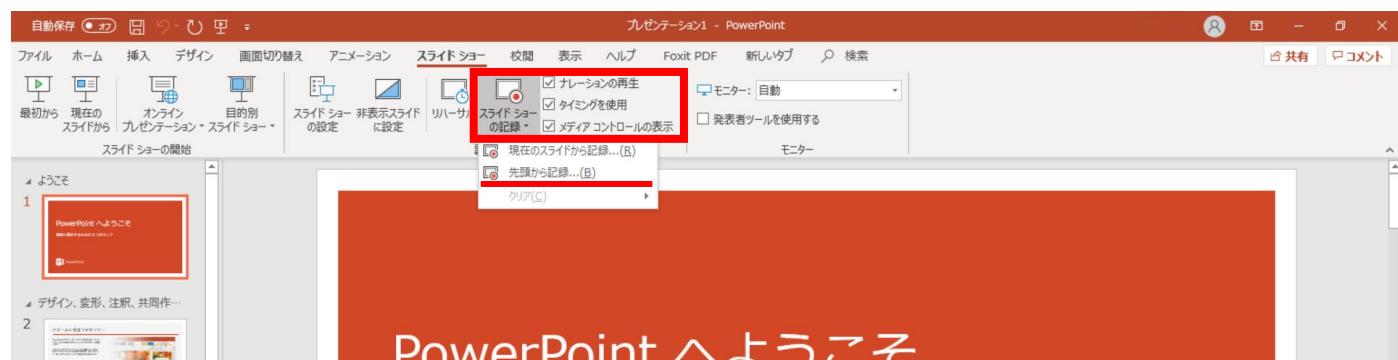
# **PowerPoint 2019 PowerPoint 2016 Microsoft 365 (Office365)**

## **動画作成手順**

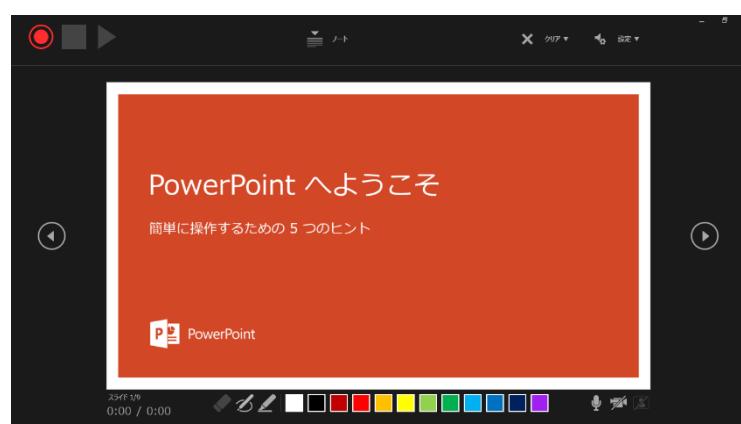
# ◆ PowerPoint 2019、PowerPoint 2016、Microsoft 365 (Office365)

1. 画面上部の、【スライドショー】を選択し、  
スライドショーの記録をクリックしてください。

【先頭から記録】をクリックし記録画面に進んでください。



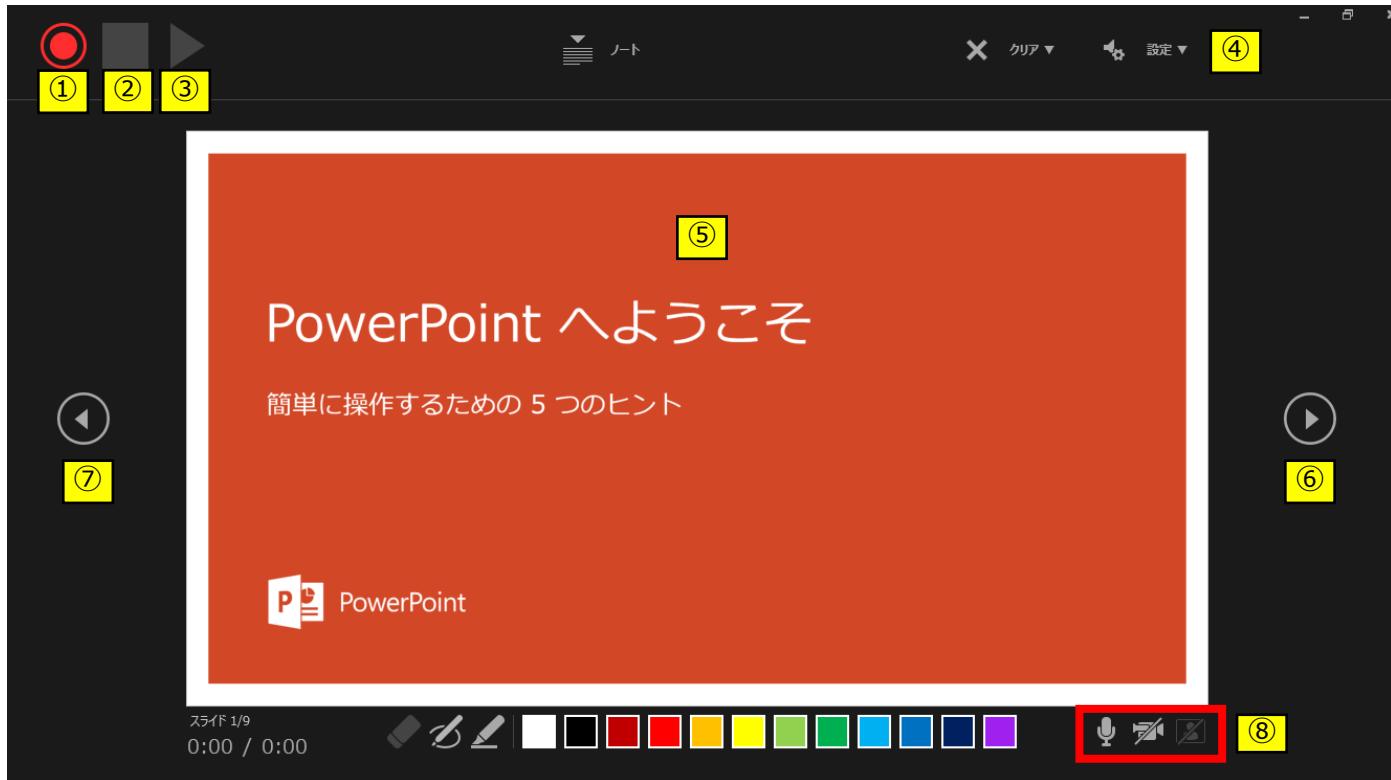
2. 【先頭から録画】をクリックすると、録画スタンバイになります。



# ◆ PowerPoint 2019、PowerPoint 2016、Microsoft 365 (Office365)

## ☆画面の説明

- ①記録ボタン 録画を開始、一時停止
- ②記録停止ボタン 収録を停止します
- ③再生ボタン 録画した映像音声を確認できます
- ④設定 接続したマイクが表示されます。ヘッドセットを使用の場合、ヘッドセットの機種名を選択してください。
- ⑤PPT画面 表示されてる画面が録画されます
- ⑥進む 次のスライドに進みます。
- ⑦戻る 録画を停止し、1枚目の戻りプレビューができます。  
※録画時は、戻ることはできません
- ⑧カメラ、マイクのON.OFF

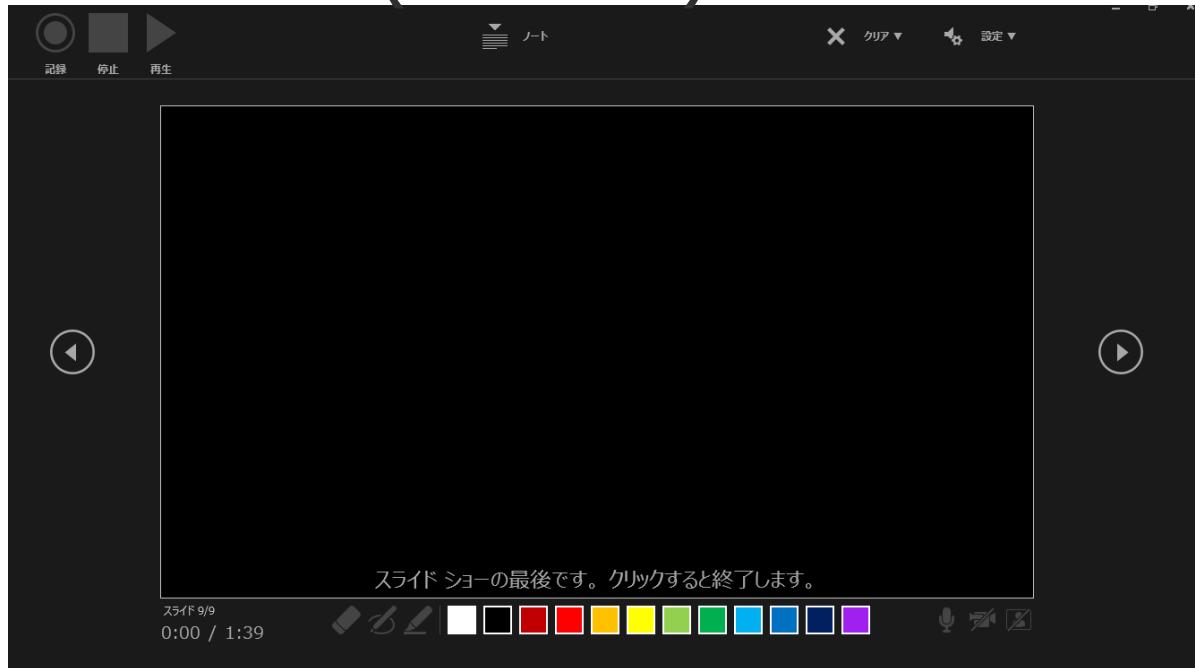


3. 準備が整いましたら、記録ボタンを押し、録音を開始してください。

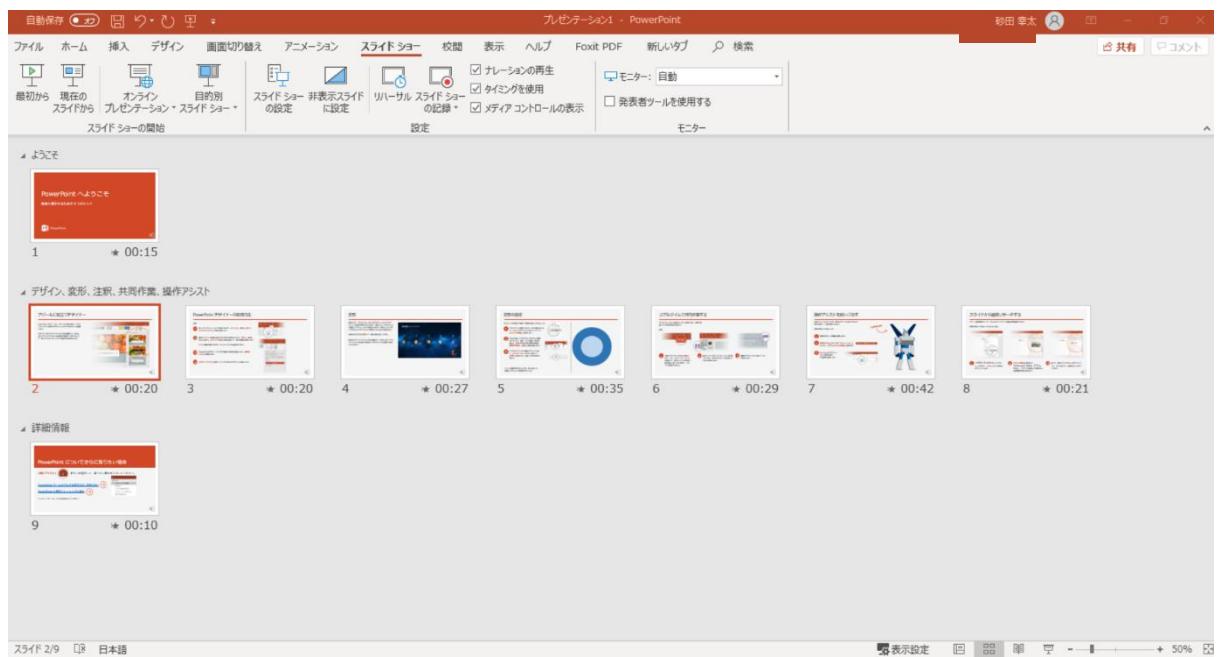
※マウスカーソルは、記録されません。【Ctrl + L】を押して  
【レーザーポインターモード】をご使用ください。

注) スライドの送り、動画のクリックが出来ません、ご注意ください。

# ◆ PowerPoint 2019、PowerPoint 2016、Microsoft 365 (Office365)



- 最後まで進めると自動的に録画が停止になります。上記画面から、もう1枚進めるとスライド一覧画面に戻ります。



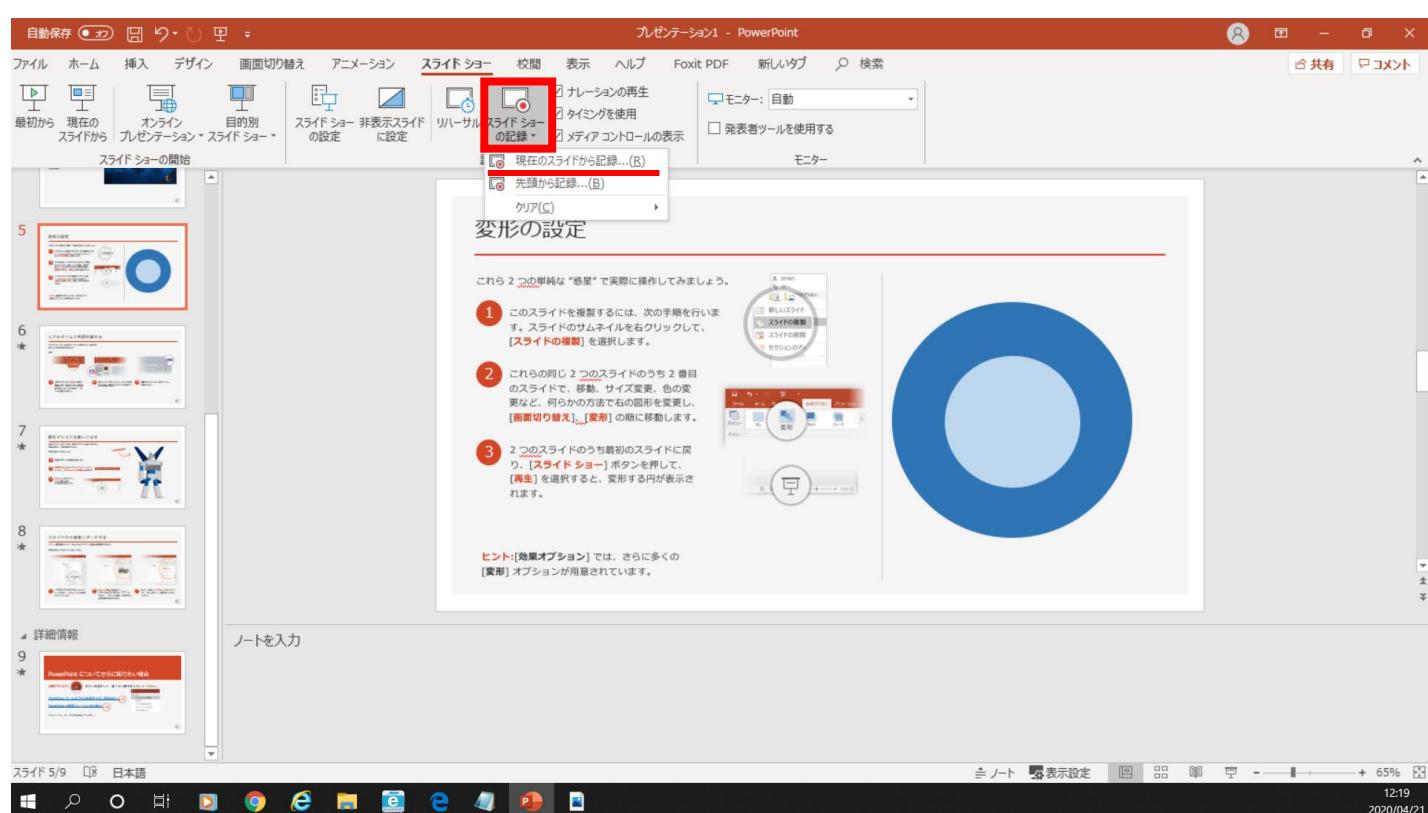
## 4. PowerPointを保存してください。

再度ファイルを開きスライドショーで確認して、音声やスライドのタイミングに問題がないか確認してください。

# ◆ PowerPoint 2019、PowerPoint 2016、Microsoft 365 (Office365)

5. 修正を行いたい場合、該当のスライドを選択し、記録を行ってください。  
その場合、【現在のスライドから記録】を選んでください。

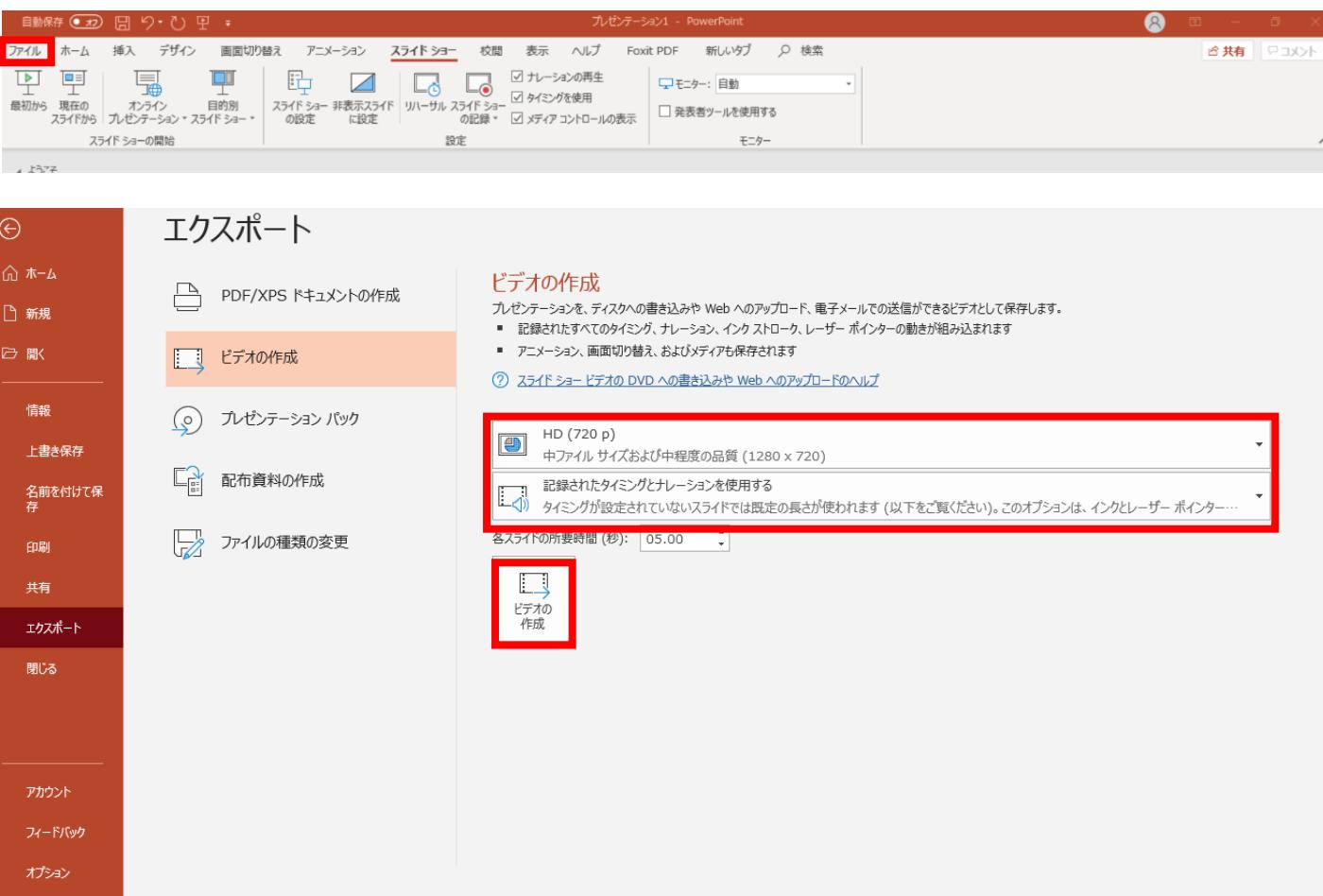
※記録が終了したら、停止ボタンを押してください。



# ◆ PowerPoint 2019、PowerPoint 2016、Microsoft 365 (Office365)

## 6. 動画への変換作業

- ・上部タブの【ファイル】→【エクスポート】→【ビデオを作成】に進んでください。



- ・赤枠部分が、【HD (720P)】、  
【記録されたタイミングとナレーションを使用する】になっている事を  
確認してください。  
表記が違う場合は、項目横の▼で該当項目を選んでください。

確認後、ビデオの作成を押してください。

## ◆ PowerPoint 2019、PowerPoint 2016、Microsoft 365 (Office365)

- ・ビデオの作成ボタンを押し、  
ファイルを任意の場所に保存してください。  
ファイル名は ・演題番号 演者名 を指定といたします。  
また、拡張子が.mp4 になっていることをご確認ください。



- ・【保存】ボタンを押すと下部にバーが表示されます。  
終了するまでお待ちください。



ビデオ PowerPoint.mp4 を作成中 [ ] 表示設定

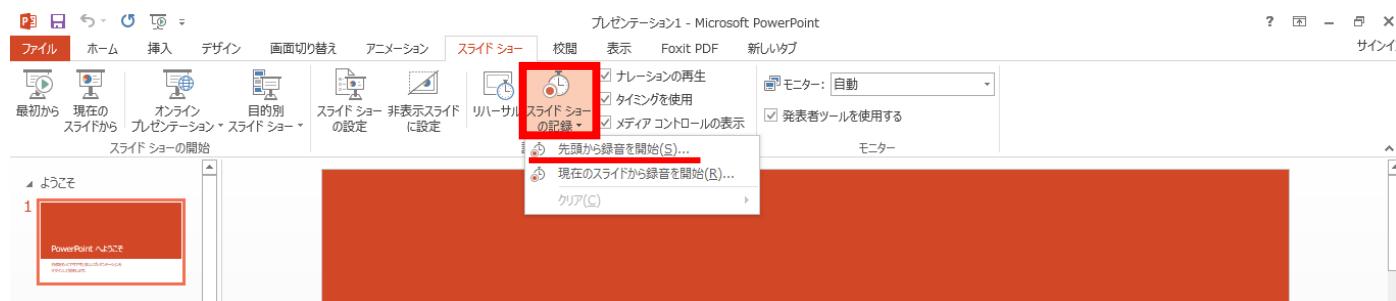
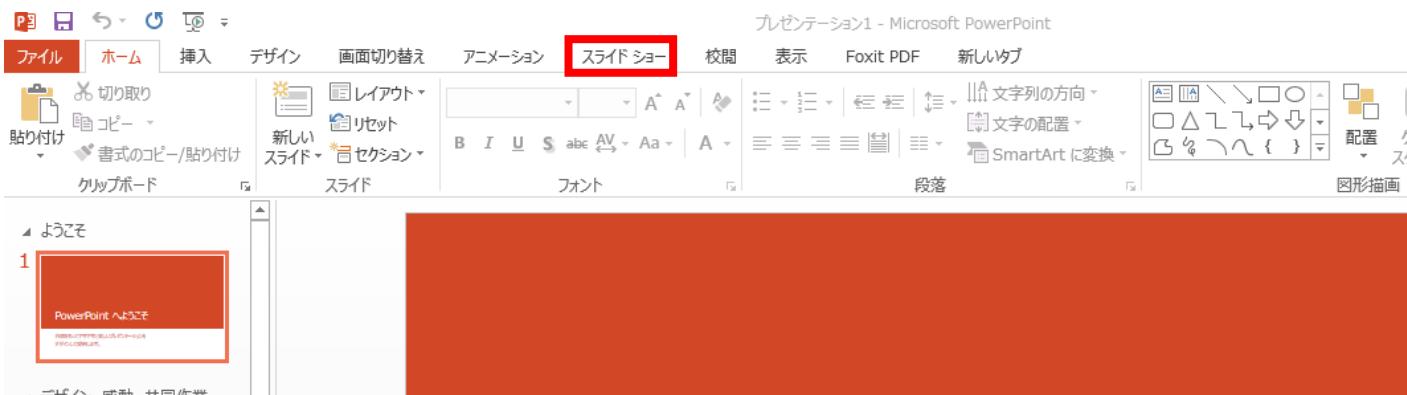
完成した動画は音声やスライドのタイミングが  
問題がないか必ず確認ください

# **PowerPoint2013 PowerPoint2010**

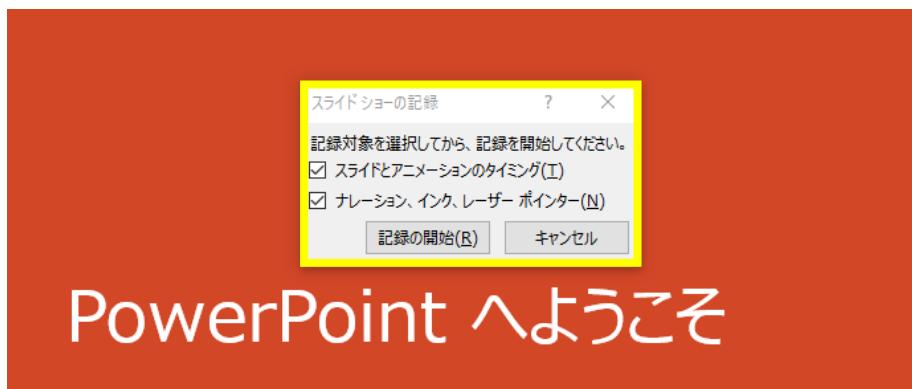
## 動画作成手順

# ◆ PowerPoint 2013・2010 の場合

1. 画面上部の、【スライドショー】を選択し、  
スライドショーの記録をクリックしてください。  
【先頭から記録】をクリックしてください。



2. 【スライドショーとアニメーションのタイミング】  
【ナレーションとレーザーポインター】  
上記のチェックが入っていることを確認し、  
【記録の開始】を押して、 録音を開始してください



PowerPoint へようこそ

## PowerPoint 2013・2010 の場合

# ◆ PowerPoint 2013・2010 の場合

- ・録音中は、スライド左上に【記録中】と表記されます。  
記録中となっている事を確認してください。



※マウスカーソルは、記録されません。【Ctrl+L】を押して  
【レーザーpointerモード】をご使用ください。

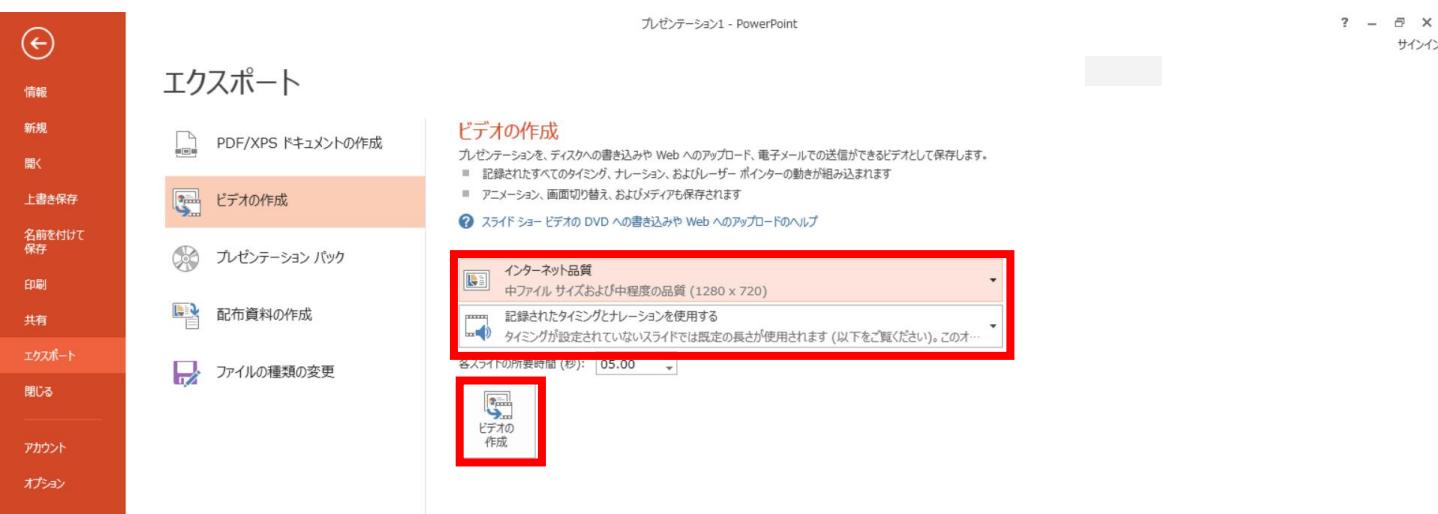
注) スライドの送り、動画のクリックが出来ません、ご注意ください。

- ・録音が終了したら、PowerPointを保存してください。  
再度ファイルを開きスライドショーで確認し、  
音声やスライドのタイミングに問題がないか確認してください。

# ◆ PowerPoint 2013 の場合

## 3. 動画への変換作業

- ・上部タブの【ファイル】→【エクスポート】→【ビデオを作成】に進んでください。



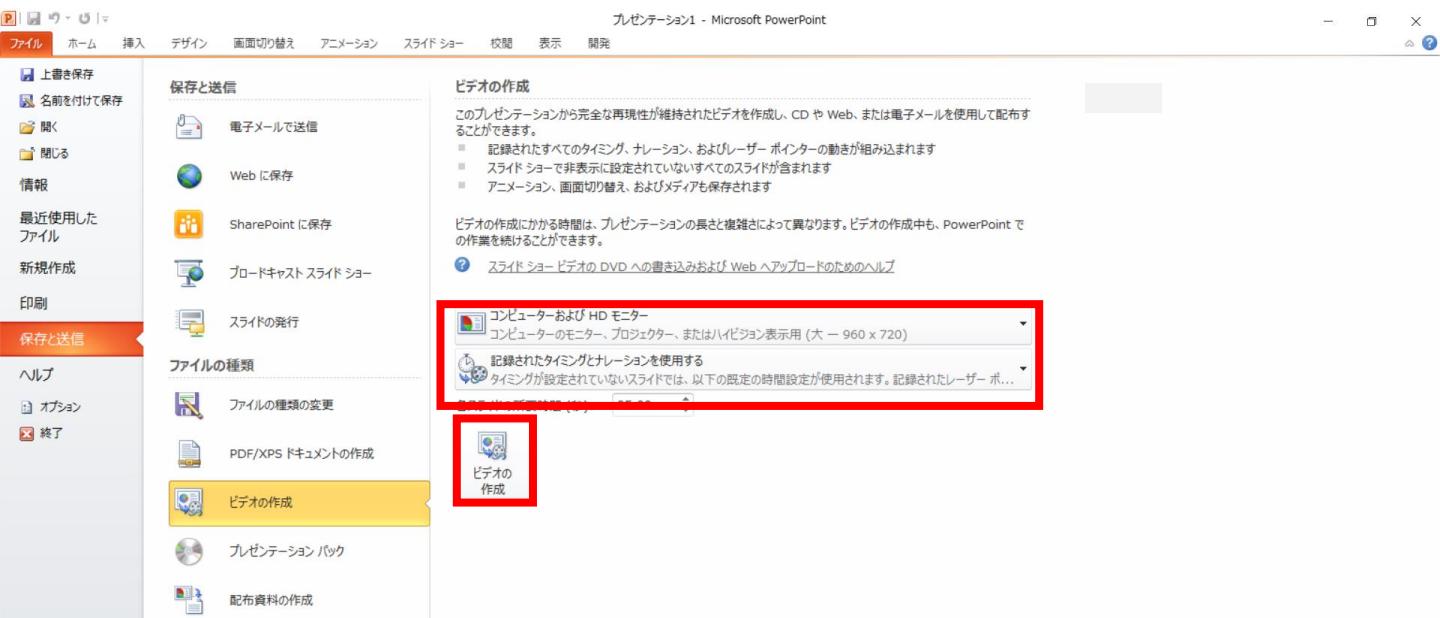
- ・赤枠部分が、【インターネット品質】、  
【記録されたタイミングとナレーションを使用する】  
になっている事を確認してください。  
表記が違う場合、項目横の▼で該当項目を選んでください。

確認ができましたら、ビデオの作成を押してください。

# ◆ PowerPoint 2010 の場合

## 3. 動画への変換作業

- ・上部タブの【ファイル】→【保存と送信】→【ビデオを作成】に進んでください。



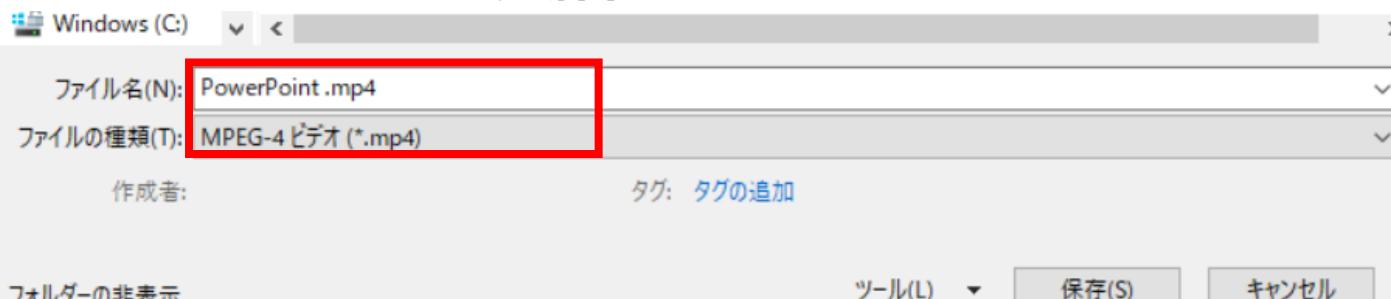
- ・赤枠部分が、【コンピューターおよび HDモニター】、  
【記録されたタイミングとナレーションを使用する】  
になっている事を確認してください。  
表記が違う場合、項目横の▼で該当項目を選んでください。

確認ができましたら、ビデオの作成を押してください。

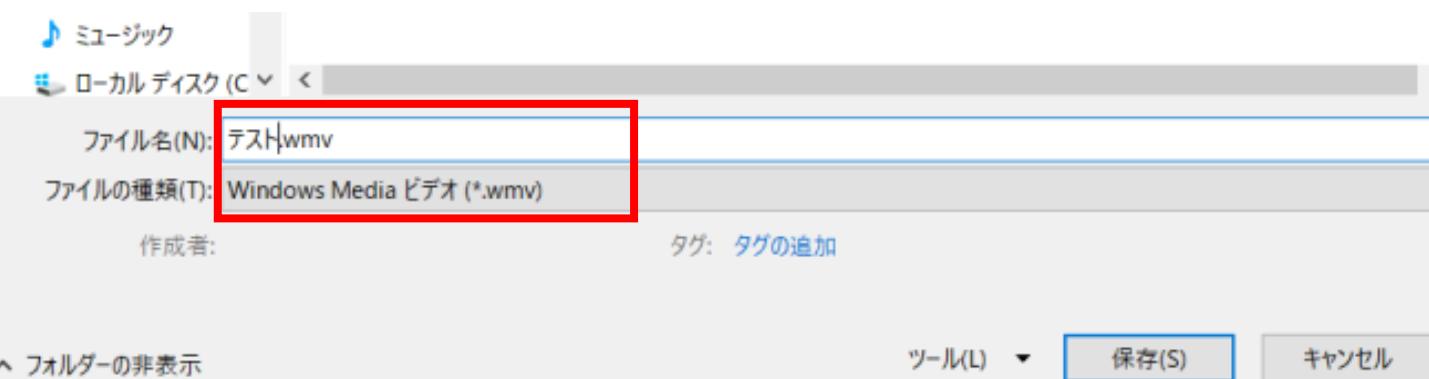
# ◆ PowerPoint 2013・2010 の場合

- ・ファイルを任意の場所に保存してください。  
ファイル名は ・演題番号 演者名 を指定といたします。  
拡張子が **.mp4** になっていることをご確認ください。  
PPT2010の場合、【Windows Mediaビデオ wmv】を選択してください

## ※ PowerPoint 2013の場合



## ※ PowerPoint 2010の場合



- ・【保存】ボタンを押すと下部にバーが表示されます。  
終了するまでお待ちください。



完成した動画は音声やスライドのタイミングが  
問題がないか必ず確認ください

# **PowerPoint Mac**

## **動画作成手順**

本マニュアルは、  
PowerPoint2019をベースで作成しております。

### **注意点**

**PowerPoint 2016 for Mac**を使用の方は、ソフトの仕様で  
動画にエクスポートする機能がございません。

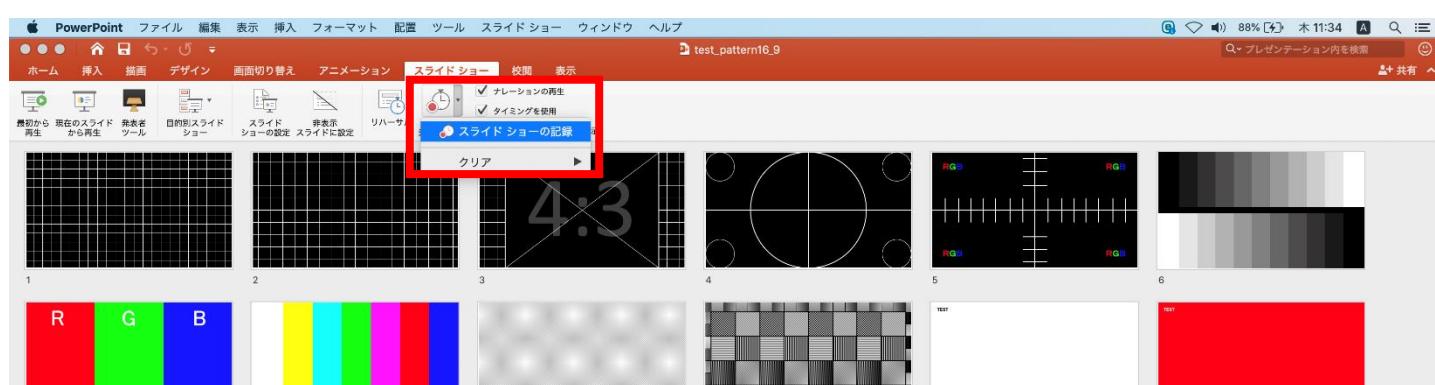
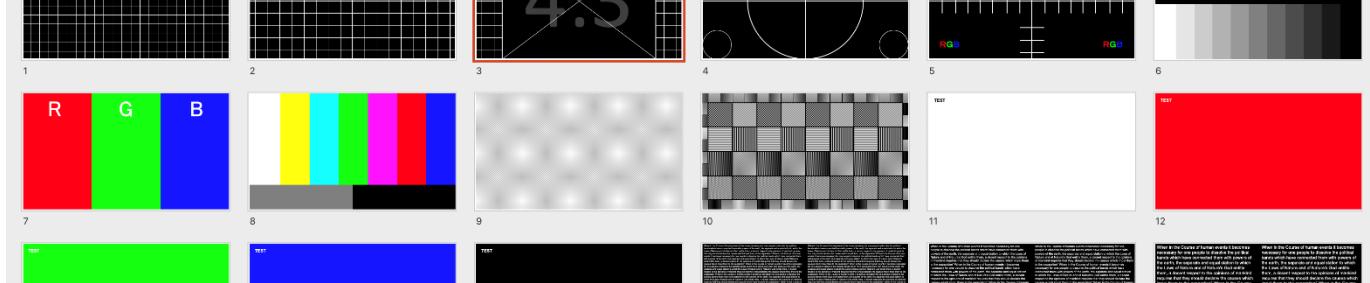
他のバージョンで動画に変換して頂くか、Keynoteをご使用ください。

# ◆ PowerPoint Mac の場合

1. 画面上部の、【スライドショー】を選択し、  
【ナレーションの再生】【タイミングの使用】のチェックが  
入っていることを確認して、【スライドショーの記録の開始】  
を押し、録音を開始してください。

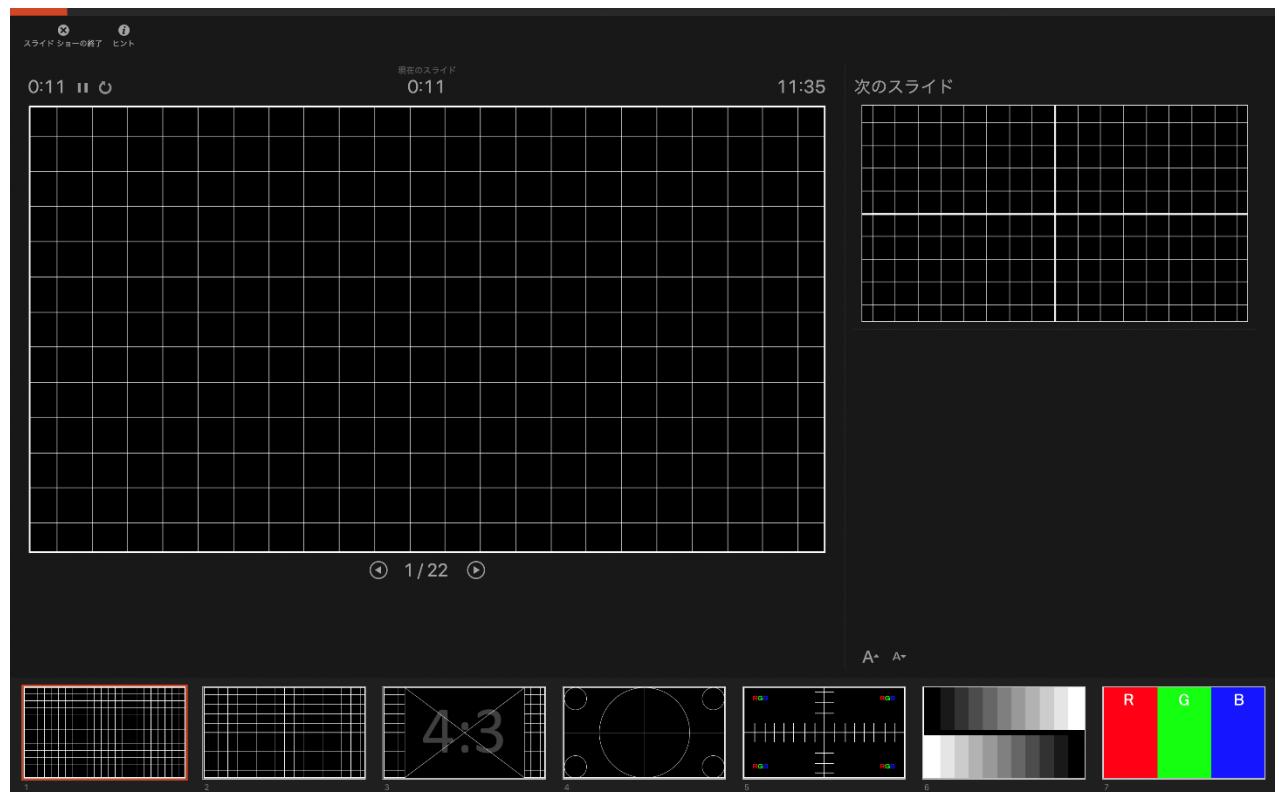
※選択されたスライドから記録が開始されます。

1枚目を選択した状態で記録の開始を行ってください。

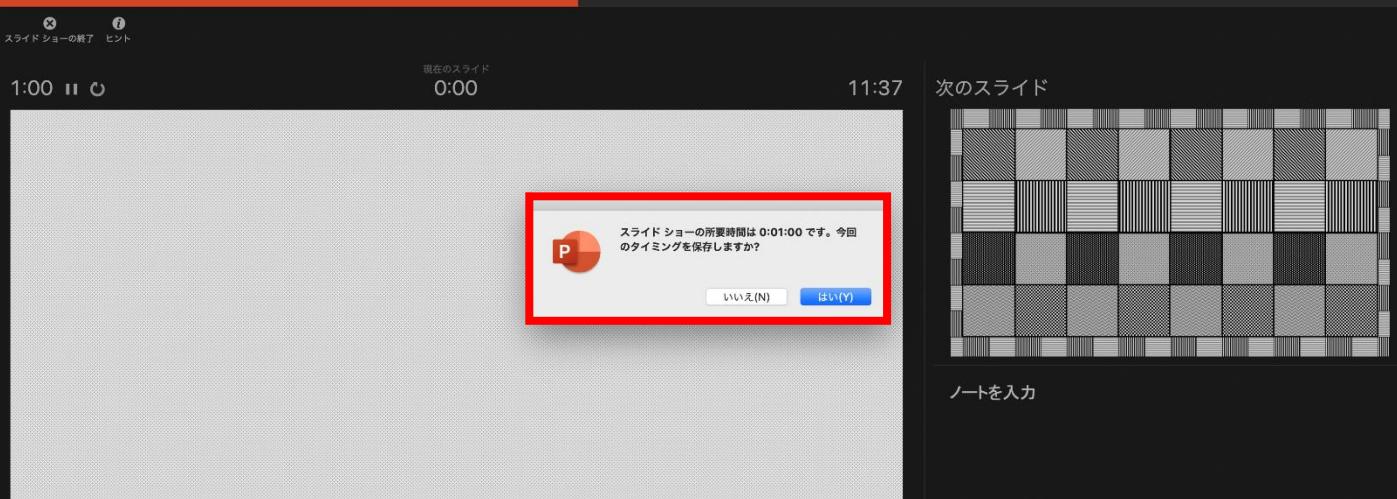


# ◆ PowerPoint Mac の場合

2. 【スライドショーの記録の開始】 を押すと記録が開始されます。



- ・スライドショーを終了すると、【タイミングの保存】のポップアップが表示されます。【はい】を押し保存してください。

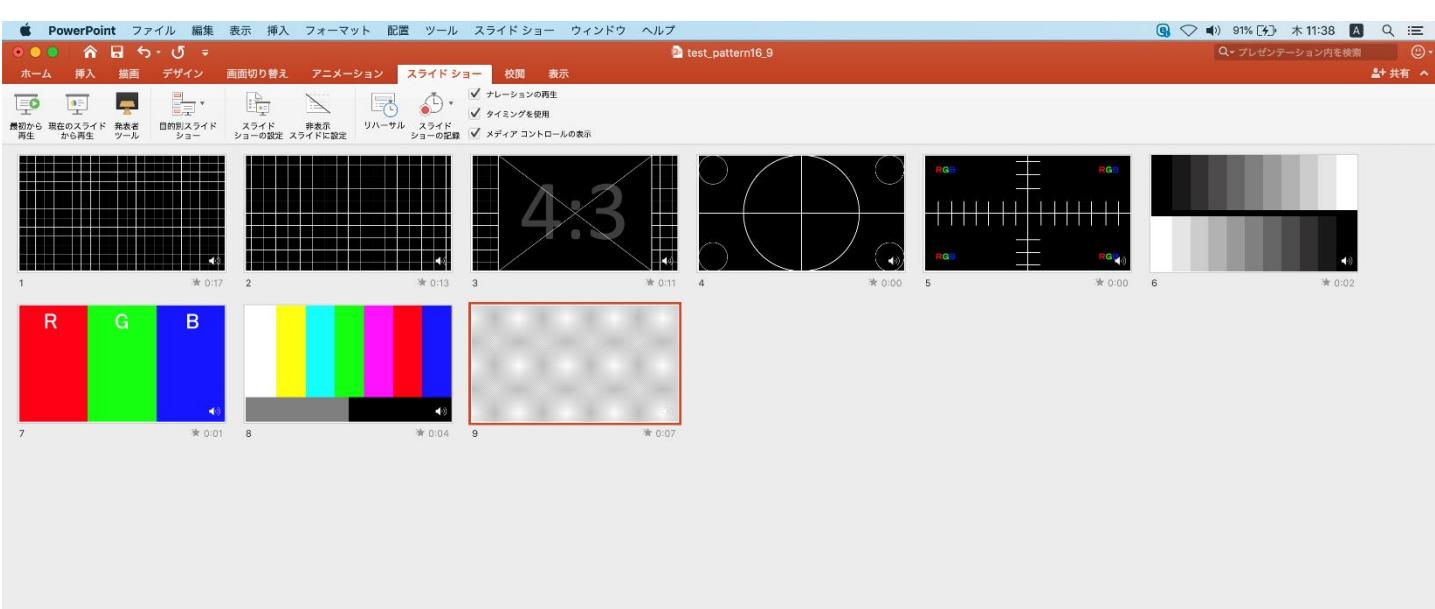


# ◆ PowerPoint Mac の場合

3. 録音が終了したら、PowerPointを保存してください。

再度ファイルを開きスライドショーで確認し、

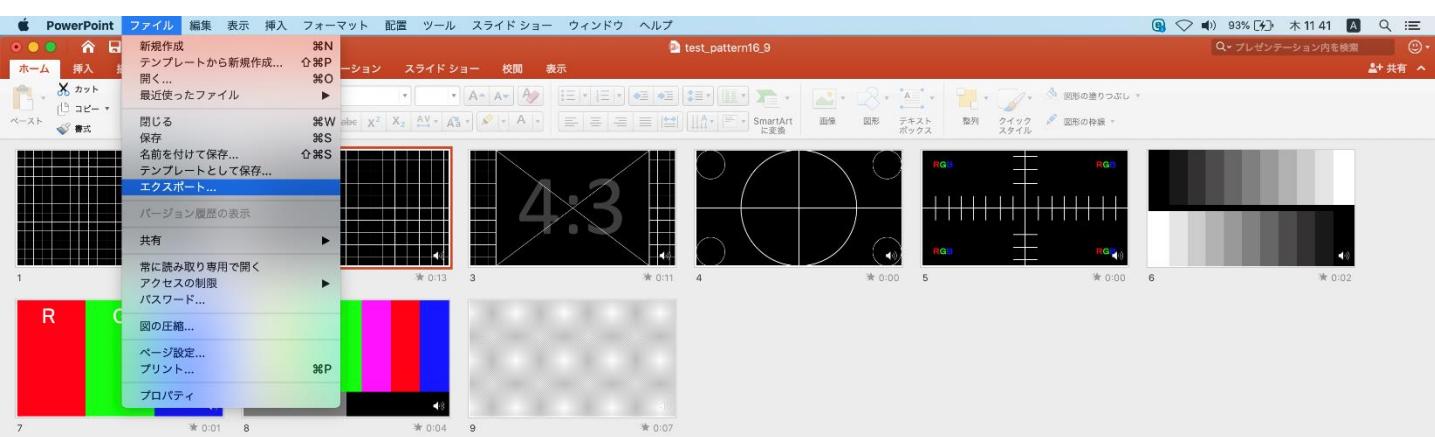
音声やスライドのタイミングに問題がないか確認してください。



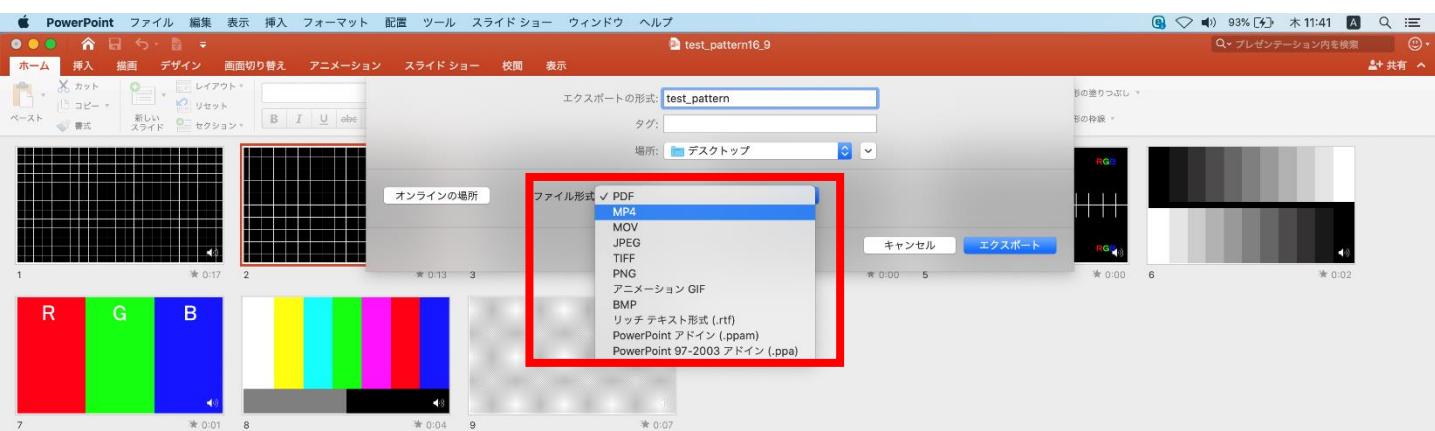
# ◆ PowerPoint Mac の場合

## 4. 動画への変換作業

- 上部タブの【ファイル】→【エクスポート】を選択してください。



- 【ファイル形式】を【MP4】に変更します。



# ◆ PowerPoint Mac の場合

- ・ファイルを任意の場所に保存してください。  
ファイル名は ・演題番号 演者名 を指定といたします。
- ・赤枠部分が、【インターネット品質】、  
【記録されたタイミングとナレーションを使用する】にチェックが  
入っている事を確認してください。  
表記が違う場合、項目横の▼で該当項目を選んでください。  
確認ができましたら、【エクスポート】を押してください。



- ・【エクスポート】ボタンを押すと下部にバーが表示されます。  
終了するまでお待ちください。



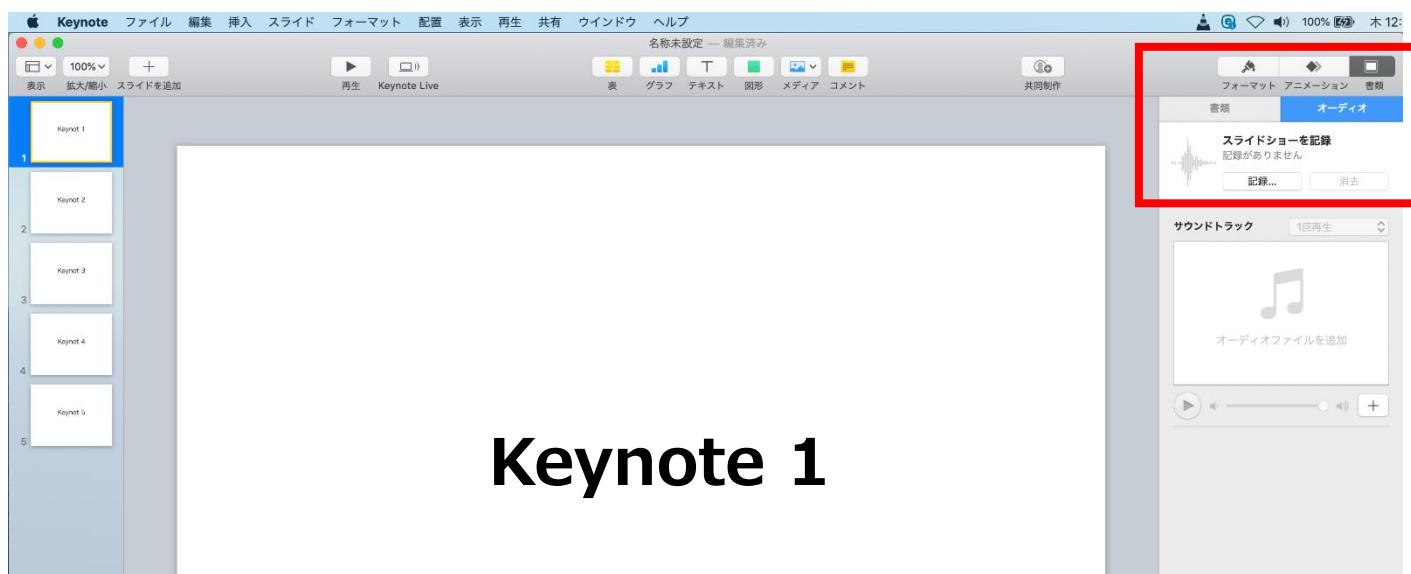
完成した動画は音声やスライドのタイミングが  
問題がないか必ず確認ください

# **Keynote**

動画作成手順

# ◆ Keynote の場合

1. 画面左上部の、【書類】→【オーディオ】を選択し、スライドショーの記録をクリックしてください。



2. スライドショーの記録をクリックすると、録音画面が表示されます。画面下の録画ボタン  を押して、録音を開始してください。



Keynote の場合

JCS Communications, Inc.

# ◆ Keynote の場合

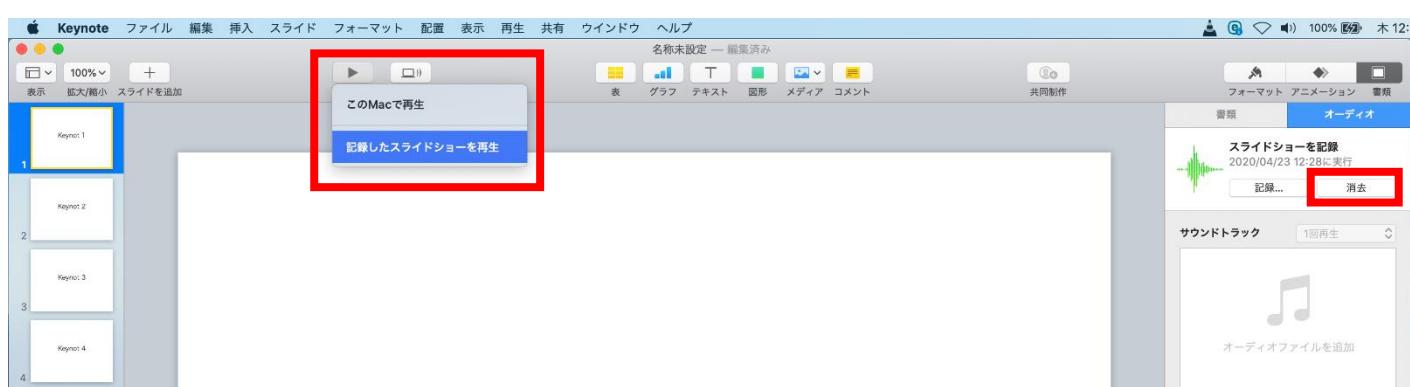
録音が終わりましたら、画面下の録画ボタンをもう1度押してください。録音が停止されます。



4. 録音が終了しましたら、keynote を保存して下さい。

再度ファイルを開き、【再生】→【記録したスライドショーを 再生】  
で音声やスライドのタイミングに問題がないか確認してください。

撮り直しをしたい場合、右上の削除をして、再度録音してください



## Keynote の場合

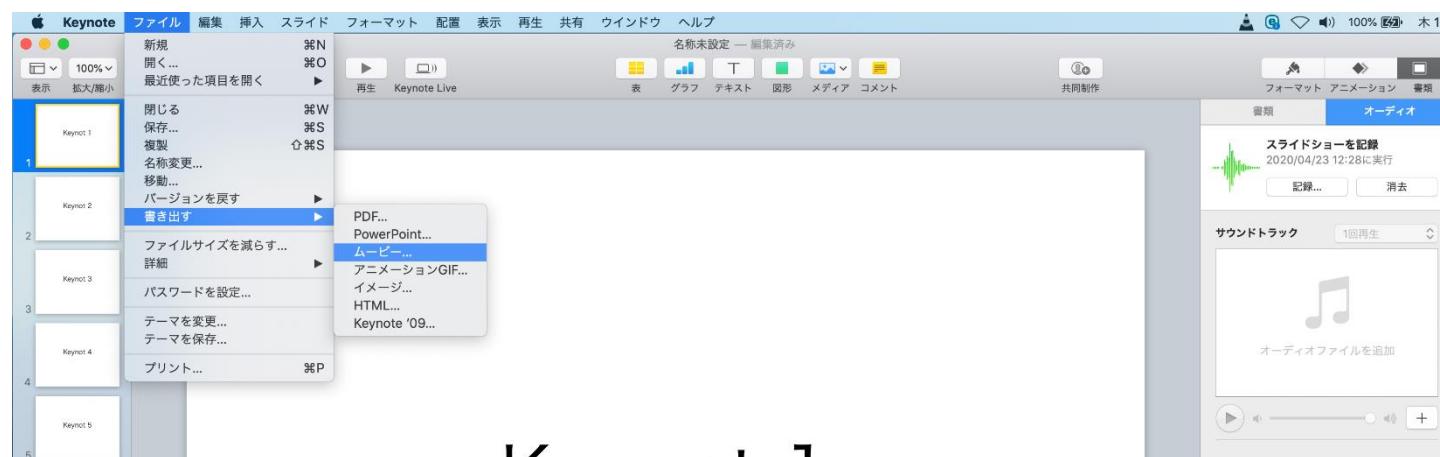
JCS Communications, Inc.

# ◆ Keynote の場合

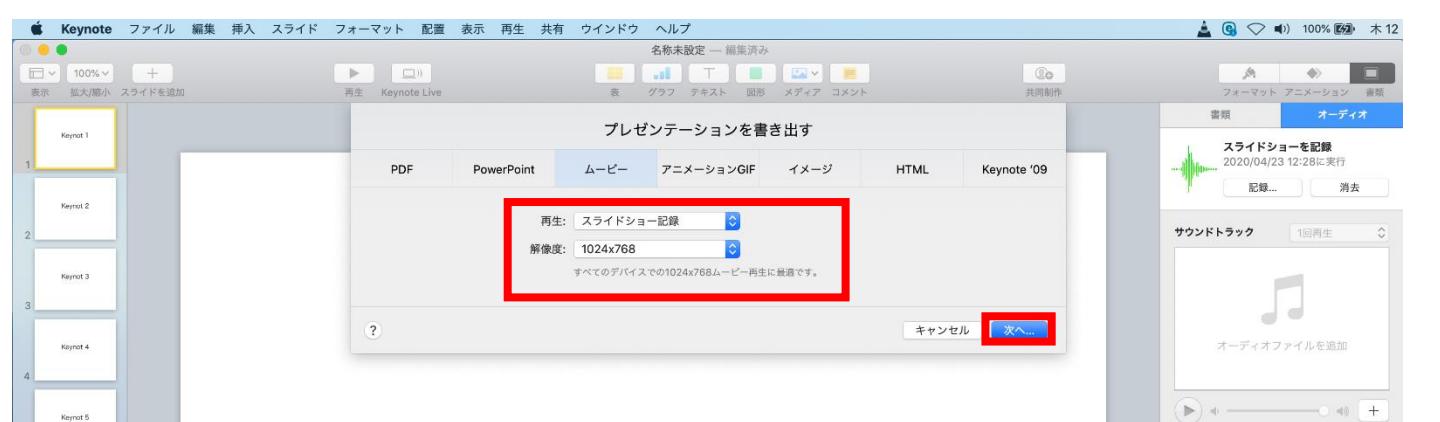
## 5. 動画への変換作業

- ・部タブの【ファイル】→【書き出す】→【ムービー】を選択してください。

※バージョンによって表記が違う場合があります。



- ・再生項目【スライドショーの記録】
- ・解像度 4:3の場合 【1024×768】 16:9の場合 【720P】を選択し、次へ進んでください。

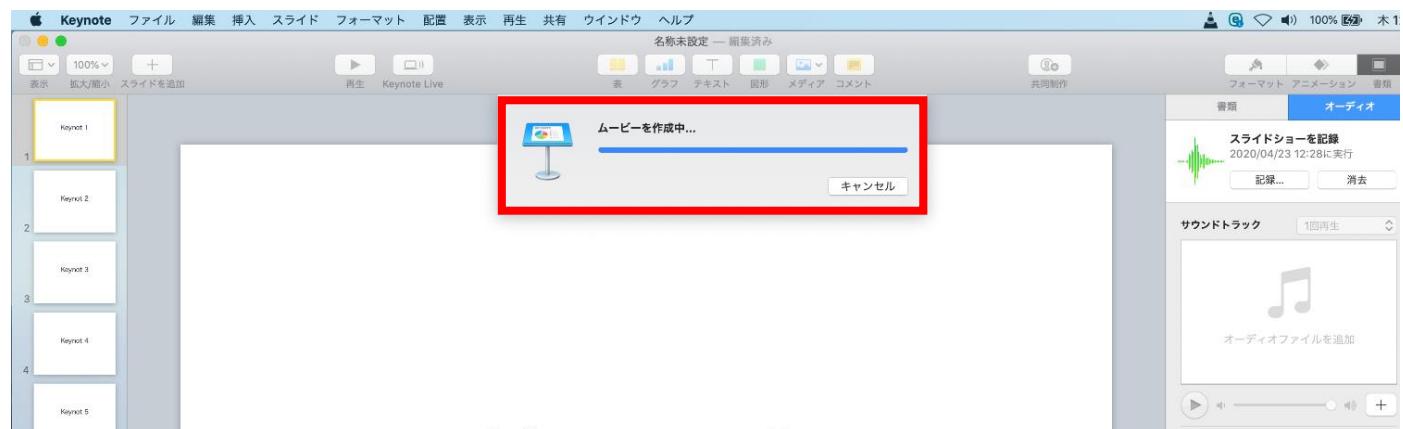


# ◆ Keynote の場合

- ・ファイルを任意の場所に書き出してください。  
ファイル名は ・演題番号 演者名 を指定といたします。



- ・ムービーの作成が、終了するまでお待ちください。



完成した動画は音声やスライドのタイミングに  
問題がないか必ず確認ください